

平成30年度平塚市市民意識調査の結果について

市民が日常生活の中でどのようなことを感じているのか、また平成28年度からスタートした「平塚市総合計画～ひらつかNEXT～」に基づいた本市のまちづくりを、どのように評価しているかを把握するため、平成28年度に続き、平成30年6月に平塚市市民意識調査を実施しました。

1. 調査の概要

調査対象	満16歳以上の平塚市民 3,000人
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
調査方法	郵送配布、郵送回収（料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送）
調査期間	平成30年6月1日（金）～6月22日（金）
有効回収数	1,206件
有効回収率	40.4%

2. 調査結果のポイント

- ・20歳代、30歳代、40歳代を中心に居住意向が上昇しました。
また、本市に住み続けようと思う理由のうち、「地域に愛着がある」という理由のみ、20歳代～40歳代全てにおいて、前回調査より割合が高くなりました。

	居住意向 (住み続ける+たぶん住み続ける)	
	平成28年度	平成30年度
20代	56.9%	67.0%
30代	77.6%	80.0%
40代	83.1%	84.6%
全体	86.3%	86.5%

- ・総合計画の分野別施策に対する重要度や満足度は、平成28年度の前回調査との比較では、4つの分野の30項目全てにおいて満足度が上昇しました。

（裏面、重要度と満足度の相関関係図参照）

3. 結果の概要

(1) 平塚市への居住意向

- ・居住意向は8割以上あり、前回調査と比較すると、20歳代、30歳代、40歳代を中心に居住意向が上昇しました。
- ・住み続けようと思う理由として最も多く挙げられたものは、「温暖な気候や自然環境」(55.6%)でした。
- ・移転意向は、6.3%で、移転意向の理由としては、「通学・通勤の都合」が最も高くなっています。

(2) 生活の満足感や困りごと、心配ごと

- ・現在の生活に満足しているとの回答は7割以上となり、前回調査よりも高くなりました。
- ・現在の生活に不満がある方は20歳代、30歳代の順に高く、困っていることや心配ごとの主な理由は「自身の老後のこと」となっています。

(3) 地域のためにできること

- ・地域で取り組むと良いと思われていることは「子どもの見守りなどで地域の安全を守ること」が最も高くなりました。ただし、実際に行っているかという問いに対して「特になし」が4割を超え、最も割合が高くなっています。
- ・できること（またはしてみたいこと）は「災害時における地域住民の助け合い活動」が最も高くなりました。

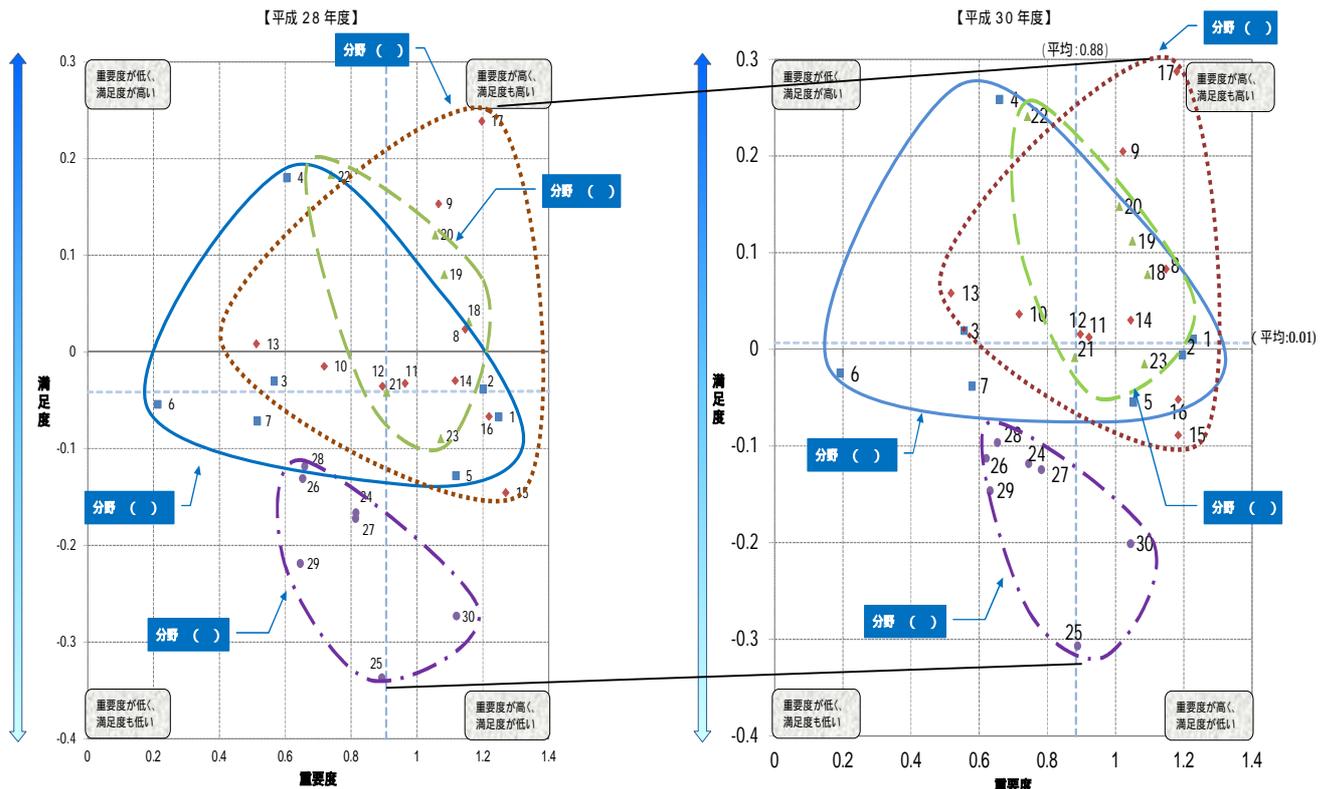
(4) まちづくりの状況

・総合計画の分野別施策に対する30項目の重要度や満足度については、次のような結果となりました。

分野	項目	評価点		順位	
		重要度	満足度	重要度	満足度
分野 ()	1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	1.23	0.01	1	14
	2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	1.20	-0.01	2	16
	3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	0.56	0.02	28	12
	4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	0.66	0.26	23	2
	5 青少年が健全に成長する環境	1.05	-0.05	9	21
	6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	0.19	-0.02	30	18
	7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	0.58	-0.04	27	20
分野 ()	8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	1.15	0.08	6	7
	9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	1.02	0.20	13	4
	10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	0.72	0.04	22	10
	11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	0.92	0.01	15	14
	12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	0.90	0.02	16	12
	13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	0.52	0.06	29	9
	14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	1.04	0.03	11	11
	15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	1.18	-0.09	3	23
	16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	1.18	-0.05	3	21
	17 消防・救急の体制整備	1.18	0.29	3	1
分野 ()	18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	1.09	0.08	7	7
	19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	1.05	0.11	10	6
	20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	1.01	0.15	14	5
	21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	0.88	-0.01	18	16
	22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	0.74	0.24	20	3
	23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	1.08	-0.02	8	18
分野 ()	24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	0.74	-0.12	20	26
	25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	0.89	-0.31	17	30
	26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	0.62	-0.11	26	25
	27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	0.78	-0.12	19	26
	28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	0.65	-0.10	24	24
	29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	0.63	-0.15	25	28
	30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	1.04	-0.20	11	29

(平均値 重要度0.88 満足度0.01)

・総合計画の分野別施策に対する満足度は、平成28年度の前回調査との比較では、4つの分野の30項目全てにおいて満足度が上昇しました。



4. 平成30年度市民意識調査「今後の平塚市のまちづくりについて」主な自由意見

<結果の要約>

「今後の平塚市のまちづくりについて」伺ったところ、353人から507件の意見があった。(記入率29.3%)

【交通対策】についての意見が最も多く、次いで、【子育て】、【中心市街地活性化】、【公共施設】についての意見が多かった。

前回調査(H27)においても【交通対策】、【子育て】、【中心市街地活性化】については上位となっており、引き続きこの分野に対する取組が求められていることが分かる。

交通対策 58/507件

- ・細い道を回るミニバスや乗り合わせバスを作って欲しい。
- ・神奈中バス以外の導入の検討をお願いしたい。
- ・モノレールや地下鉄等の交通機関の利便性の向上をお願いしたい。
- ・相模線などの鉄道を平塚まで伸ばせると良い。平塚がより住みやすくなる。
- ・市の東西を走るバスがない。
- ・高齢者が車の運転をしなくても生活出来る様にして欲しい。

子育て 42/507件

- ・子どもに関することにもっと力を入れて欲しい。もう一人子どもが欲しいな、平塚に住んで子育てをしたいなと思うようにして欲しい。
- ・子供向けのイベントを増やして欲しい。
- ・保育園に預けやすい施設・人員の確保、予防接種の時期を増やすなど、子育てしやすい環境を作って欲しい。
- ・1才の子育て中。医療費助かっていますが、オムツ代を支給してくれるといいと思う。
- ・学童保育料が他地域に比べて高すぎる。
- ・子どもが幼い時期の仕事探しに苦労した。子育て支援の一貫として市からもっと企業に働きかけて欲しい。
- ・病児保育を是非して欲しい。

中心市街地活性化 35/507件

- ・車を持たない高齢者にとって駅周辺は買い物に便利な立地である。商店街の再生に力を入れる必要がある。
- ・駅周辺の商店街は賑わいがなく寂しい。
- ・議員が中心街を視察して欲しい。高齢者が利用し難く寂れる一方である。
- ・駅前の店がシャッターの店が増えて寂しいので活性化して欲しい。
- ・駅前商店街の活気がなくなっている。駐輪できる場所を増やして買い物をしやすくして欲しい。見附台体育館の跡地の有効活用をしたほうが良い。

公共施設 35/507 件

- ・公共施設の駐車場の有料化は一律ではなく目的にそって検討すべき。
- ・市役所内をもっと市民が活動できる場所にして欲しい。図書館も海老名の図書館のアイデアを取り入れて欲しい。
- ・総合公園の駐車場が少ない。

まちの方向性について 23/507 件

- ・全てを平均的に行っても面白みに欠ける。何かにある時期力を入れていったり、力のバランスを変えてみるなど良いかもしれない。若い力を引き入れ大きな構想、地道な実践というのが良いかもしれない。
- ・若い人の意見が通りにくく、変えたいところがなかなか変えられない。
- ・平塚はブランド力が劣るので、どんな都市に、誰の為に、何をするか等明確なビジョンが欲しい。
- ・これからの街づくりの中心になる若者たちとの議論を積み重ねていくことが大切である。

道路 18/507 件

- ・自転車利用者の利便性や安全性を向上させるために、通行帯の整備をお願いしたい。
- ・通学路の歩道の整備に力を入れて欲しい。

教育 16/507 件

- ・0～3歳までの3年間地域のイベントや公園が多く子育てしやすかった。小学校以降の教育には不安を感じている。ガラの悪いイメージを払しょくできれば良いと思う。
- ・教育に力を入れていることが伝わる。勝原小に通級指導教室は良い。もう1校増設してもらえたらさらに良い。
- ・地域の学力差のない教育をお願いしたい。
- ・平塚市の企業や大学が義務教育の現場に参画して、子供たちのキャリア教育に協力できると良い。
- ・保育園ばかりでなく幼児教育を真剣に考えて欲しい。公立幼稚園が廃園になった事は残念である。

その他 24/507 件

- ・運転免許証返納の特典（年一回の贈り物等）を考えてもらいたい。
- ・総合公園のフリマの復活をお願いしたい。
- ・夏の祭りだけでなく冬の祭りも考えて欲しい。